

事業計画（宮城県石巻市）

1. 海岸対策

① 海岸の状況

市内の地区海岸数	50地区海岸
被災した地区海岸数	48地区海岸
応急対策を実施した地区海岸数	19地区海岸
本復旧を実施する地区海岸数	47地区海岸

② 堤防高

9月9日に堤防高を公表※。

追波湾：T.P.	8.4m（対象津波：明治三陸地震）
雄勝湾：T.P.	6.4m（対象津波：明治三陸地震）
雄勝湾奥部：T.P.	9.7m（対象津波：明治三陸地震）
牡鹿半島東部：T.P.	6.9m（対象津波：明治三陸地震）
牡鹿半島西部：T.P.	6.0m（対象津波：チリ地震）
万石浦：T.P.	2.6m（対象津波：チリ地震）
石巻海岸：T.P.	7.2m（対象：高潮）

※ 公表した堤防高を基本に、環境保全、周辺環境との調和、経済性、維持管理の容易性、施工性、公衆の利用等を総合的に考慮して決定する。

③ 復旧の予定

復旧する施設の概要計画については、平成23年12月までに策定※済み。

これに基づく本復旧工事の実施については、復興計画を踏まえ、他の事業との調整等を進めながら今後決定する。

本復旧の工事完了については、まちづくりや産業活動に極力支障が生じないよう、計画的に復旧を進め概ね7年での完了を目指す。

※ 概要計画策定とは、災害査定のための概略設計の完了をもっている。

④ 平成25年度における成果

・新たに、2地区海岸において本復旧工事に着工※した。（累計12地区海岸）※ 工事着工とは、復旧工事の工事契約等をもっている。

⑤ 平成26年度の成果目標

・新たに、32地区海岸において本復旧工事の着工※を目指す。

※ 工事着工とは、復旧工事の工事契約等をもっている。

⑥ その他

・地区海岸毎の計画等については別添一覧表に記載。

海岸保全施設の復旧にかかる事業計画

市町村	地区海岸名	堤防護岸 延長 (m)	主な施設	施設の高さ (T.P)		応急 対策	復旧の予定							H25年度の 実施内容等	H26年度の 実施内容等	その他の場合に詳細を 記載
				被災前 現況高 (m)	被災後 復旧高 (m)		概要計画 策定	詳細計画 策定	左記の 実施状況	工事 着工	左記の 実施状況	工事 完了	左記の 実施状況			
石巻市	鮫の浦	322	護岸	4.50	4.50	—	H23.11	H25d	策定予定	H26d	着工予定	H27d	完了予定	背後の復興計画の策定・調整等	本工事	
石巻市	雄勝漁港	1,861	防潮堤、護岸	4.11	9.70	—	H23.12	H26.6	策定予定	H27.6	着工予定	H28.3	完了予定	地権者等との調整	地権者等との調整	
石巻市	網地漁港	141	防潮堤	4.80	6.00	—	H23.12	H26.3	策定予定	H25.3	着工済み	H28.3	完了予定	地権者等との調整	地権者等との調整	
石巻市	福貴浦漁港	165	防潮堤	3.25	6.00	—	H23.12	H26.6	策定予定	H27.5	着工予定	H28.3	完了予定	地権者等との調整	地権者等との調整	
石巻市	桃ノ浦漁港	437	堤防	4.42	6.00	—	H23.12	H26.6	策定予定	H26.12	着工予定	H28.3	完了予定	背後の復興計画の策定・調整等	本工事	
石巻市	渡波漁港	726	防潮堤	6.20	7.20	—	H23.12	H26.6	策定中	H26.9	着工予定	H28.3	完了予定	背後の復興計画の策定・調整等	本工事	
石巻市	石巻漁港	596	防潮堤	6.20	7.20	完了	H23.12	H26.6	策定中	H26.6	着工予定	H28.3	完了予定	背後の復興計画の策定・調整等	本工事	
石巻市	北上漁港	268	護岸	4.10	6.50	—	H23.12	H26.6	策定中	H26.7	着工予定	H28.3	完了予定	詳細設計	本工事	
石巻市	長面漁港	2,590	護岸	2.60	8.40	—	H23.12	H26.8	策定中	H26.7	着工予定	H28.3	完了予定	詳細設計	本工事	
石巻市	名振漁港	390	護岸	3.30	8.40	—	H23.12	H26.8	策定中	H26.10	着工予定	H28.3	完了予定	詳細設計	本工事	
石巻市	船越漁港	358	護岸	2.40	8.40	—	H23.12	H26.8	策定中	H26.10	着工予定	H28.3	完了予定	詳細設計	本工事	
石巻市	荒漁港	170	護岸	5.10	8.40	—	H23.12	H26.8	策定中	H26.10	着工予定	H28.3	完了予定	詳細設計	本工事	
石巻市	小島漁港	373	護岸	3.60	6.40	完了	H23.12	H26.6	策定中	H26.10	着工予定	H28.3	完了予定	詳細設計	本工事	
石巻市	明神漁港	629	護岸	3.60	6.40	完了	H23.12	H26.6	策定中	H26.10	着工予定	H28.3	完了予定	詳細設計	本工事	
石巻市	水浜分浜漁港	597	護岸、防潮堤	3.60	6.40	完了	H23.12	H26.6	策定中	H26.10	着工予定	H28.3	完了予定	詳細設計	本工事	

市町村	地区海岸名	堤防護岸 延長 (m)	主な施設	施設の高さ(T.P)		応急 対策	復旧の予定						H25年度の 実施内容等	H26年度の 実施内容等	その他の場合に詳細を 記載	
				被災前 現況高 (m)	被災後 復旧高 (m)		概要計画 策定	詳細計画 策定	左記の 実施状況	工事 着工	左記の 実施状況	工事 完了				左記の 実施状況
石巻市	十八成浜漁港	148	護岸	4.00	6.00	－	H23.12	H26.3	策定済み	H26.7	着工予定	H28.3	完了予定	詳細設計	本工事	
石巻市	小淵漁港	526	防潮堤	3.20	6.00	－	H23.12	H26.8	策定中	H26.10	着工予定	H28.3	完了予定	詳細設計	本工事	
石巻市	給分漁港	255	護岸	4.00	6.00	－	H23.12	H26.6	策定中	H26.10	着工予定	H28.3	完了予定	詳細設計	本工事	
石巻市	大原漁港	377	防潮堤	4.00	6.00	完了	H23.12	H26.3	策定済み	H26.9	着工予定	H28.3	完了予定	詳細設計	本工事	
石巻市	小網倉漁港	522	防潮堤	2.90	6.00	完了	H23.12	H26.8	策定中	H26.9	着工予定	H28.3	完了予定	詳細設計	本工事	
石巻市	池ノ浜漁港	181	防潮堤	2.90	6.00	完了	H23.12	H26.6	策定中	H26.8	着工予定	H28.3	完了予定	詳細設計	本工事	
石巻市	侍浜漁港	150	防潮堤	4.70	6.00	－	H23.12	H26.3	策定済み	H26.8	着工予定	H28.3	完了予定	詳細設計	本工事	
石巻市	折ノ浜漁港	143	防潮堤	4.50	6.00	－	H23.12	H26.8	策定中	H26.10	着工予定	H28.3	完了予定	詳細設計	本工事	
石巻市	小竹漁港	171	防潮堤	4.20	6.00	－	H23.12	H28.3	策定予定	H28.3	着工予定	H28.3	完了予定	一定の安全確保がされている ため他地区を優先	一定の安全確保がされている ため他地区を優先	
石巻市	白浜	1,283	堤防、護岸、樋門	4.50	8.40	完了	H23.10	H24.12	策定済み	H24.12	着工済み	H27.8	完了予定	本工事	本工事	
石巻市	長塩谷立神	527	堤防、護岸、樋門	4.50	8.40	完了	H23.10	H24.12	策定済み	H24.12	着工済み	H27.8	完了予定	本工事	本工事	
石巻市	横須賀	754	堤防、護岸、突堤	3.00	8.40	－	H23.12	H25.3	策定済み	H24.10	着工済み	H28.3	完了予定	本工事	本工事	
石巻市	大谷川	458	堤防、護岸、防潮水門	6.20	9.10	完了	H23.11	H24.12	策定済み	H26.9	着工予定	H27.3	完了予定	背後の復興計画の策定・調整 等	本工事	
石巻市	谷川	575	堤防、護岸、防潮水門	4.50	9.10	－	H23.11	H24.12	策定済み	H25.3	着工済み	H27.3	完了予定	本工事	本工事	
石巻市	大原	427	護岸	4.00	6.00	完了	H23.10	H24.8	策定済み	H26.9	着工予定	H28.3	完了予定	背後の復興計画の策定・調整 等	本工事	
石巻市	清水田	710	護岸	3.50	6.00	完了	H23.10	H24.8	策定済み	H26.9	着工予定	H28.3	完了予定	背後の復興計画の策定・調整 等	本工事	
石巻市	根組	113	護岸	6.20	6.00	－	H23.11	H24.8	策定済み	H24.12	着工済み	H26.12	完了予定	本工事	本工事	

市町村	地区海岸名	堤防護岸 延長 (m)	主な施設	施設の高さ (T.P)		応急 対策	復旧の予定						H25年度の 実施内容等	H26年度の 実施内容等	その他の場合に詳細を 記載	
				被災前 現況高 (m)	被災後 復旧高 (m)		概要計画 策定	詳細計画 策定	左記の 実施状況	工事 着工	左記の 実施状況	工事 完了				左記の 実施状況
石巻市	東侍浜	197	護岸	6.20	6.00	完了	H23.11	H24.8	策定済み	H25.9	着工済み	H27.3	完了予定	本工事	本工事	
石巻市	折立	737	護岸	2.60	2.60	完了	H23.11	H24.3	策定済み	H24.8	着工済み	H26.3	完了済み	本工事		
石巻市	長浜	970	堤防、護岸	6.20	7.20	完了	H23.11	H24.12	策定済み	H24.12	着工済み	H27.3	完了予定	本工事	本工事	
石巻市	仁斗田	144	護岸	6.20	6.00	—	H23.11	H24.8	策定済み	H26.9	着工予定	H28.3	完了予定	背後の復興計画の策定・調整 等	本工事	
石巻市	長渡	60	護岸	—	6.00	—	H23.11	H23.12	策定済み	H23.10	着工済み	H24.6	完了済み			
石巻市	網地	52	護岸	—	6.00	—	H23.11	H24.8	策定済み	H24.12	着工済み	H26.3	完了済み	本工事		
石巻市	雄勝港立浜	586	護岸、胸壁、その他(水門、樋門、陸門)	3.13	6.40	—	H23.11	H26.11	策定中	H26.11	着工予定	H30.3	完了予定	背後の復興計画の策定・調整 等	本工事	
石巻市	雄勝港大浜	513	護岸、胸壁、その他(陸門、水門)	4.13	6.40	完了	H23.11	H26.11	策定中	H26.11	着工予定	H30.3	完了予定	背後の復興計画の策定・調整 等	本工事	
石巻市	雄勝港小島	461	護岸	3.63	6.40	完了	H23.11	H26.11	策定中	H26.11	着工予定	H30.3	完了予定	背後の復興計画の策定・調整 等	本工事	
石巻市	雄勝港伊勢畑・明神	820	護岸、その他(陸門、樋門)	4.13	9.70	完了	H23.11	H26.11	策定中	H26.11	着工予定	H30.3	完了予定	背後の復興計画の策定・調整 等	本工事	
石巻市	雄勝港唐桑	922	護岸、胸壁、その他(陸門、樋門)	3.63	9.70	—	H23.11	H26.9	策定中	H26.9	着工予定	H29.3	完了予定	背後の復興計画の策定・調整 等	本工事	
石巻市	雄勝港浪板	114	堤防、その他(水門)	4.83	6.40	—	H23.11	H26.9	策定中	H26.9	着工予定	H29.3	完了予定	背後の復興計画の策定・調整 等	本工事	
石巻市	荻浜港小積	417	護岸、その他(樋門、陸門、水門)	4.53	6.00	—	H23.11	H26.12	策定中	H26.12	着工予定	H30.3	完了予定	背後の復興計画の策定・調整 等	本工事	
石巻市	荻浜港荻浜	364	胸壁、護岸、その他(陸門、水門、陸 門、樋門)	4.53	6.00	—	H23.11	H26.12	策定中	H26.12	着工予定	H30.3	完了予定	背後の復興計画の策定・調整 等	本工事	
石巻市	石巻港雲雀野	1,517	護岸、離岸堤	4.53	7.20	完了	H23.7	H26.11	策定中	H26.3	着工済み	H29.3	完了予定	本工事	本工事	

2. 河川対策

【国管理河川（旧北上川）】

- ① 旧北上川※1では、石巻市で143箇所（旧北上川では153箇所）の堤防の亀裂、沈下や護岸の崩壊等の被災があり、平成24年出水期（6月頃～）までに、被災前と同程度の安全水準（地盤沈下分を含む）を確保する本復旧を全て完了。さらに液状化対策については、地盤改良等を継続実施中。
- ② 今後津波の遡上が想定される区間については、海岸堤防の整備計画及び市町村が策定する復興計画と整合を図りながら、津波対策等として必要な高さの堤防を逐次整備し、平成27年度内を目途に全箇所を完了させることを目標とする。また、同区間について、水門等の機能が確実に発揮されるよう、耐震化、自動化及び遠隔操作化の対策を実施するとともに、堤防の液状化のおそれがある箇所について対策を実施。
- ③ 地盤沈下により、浸水リスクが増大していることから大雨等による家屋等の浸水被害に備え、排水ポンプ車を機動的に運用できるよう増強配備し、運用体制を整えるとともに、住民の円滑な警戒避難を支援するため、浸水リスクマップの作成・公表や浸水センサー（6箇所）を設置し、リアルタイムの浸水関連情報を提供。また、平成23年出水期より避難判断水位等を引き下げるなど警戒避難体制を強化。
- ④ 平成25年度における成果
津波対策等として必要な高さの堤防整備に逐次着手。
- ⑤ 平成26年度の成果目標
津波対策等として必要な高さの堤防整備及び液状化対策について、用地買収済みの箇所から工事に着手し逐次完了予定。
今後津波の遡上が想定される区間について、背後地の復興計画等と整合を図りながら、水門等の耐震化、自動化及び遠隔操作化を実施予定。

【国管理河川（北上川）】

- ① 北上川※1では、石巻市89箇所（北上川では213箇所）で堤防の決壊、亀裂や沈下、護岸の崩壊等の被災があり、平成25年3月末時点で、長面、月浜両地区を除き、被災前と同程度の安全水準（地盤沈下分を含む）を確保する本復旧を完了。さらに、河口部の液状化対策については、地盤改良等を継続実施中。
- ② 長面地区については、地盤沈下により広範囲に農地が水没しており、近接する他機関の復興事業等との調整を図りながら逐次工事を実施している地区。平成26年

3月までに本復旧工事に着手済み。

- ③ 月浜地区については、応急対策は完了しているが、本復旧に必要な用地の取得にあたって調整が必要な地区。平成26年3月までに一部区間を除いて本復旧工事に着手済み。
- ④ 今後津波の遡上が想定される区間については、海岸堤防の整備計画及び市町村が策定する復興計画と整合を図りながら、津波対策等として必要な高さの堤防を逐次整備し、平成27年度内を目途に全箇所を完了させることを目標とする。また、同区間について、水門等の機能が確実に発揮されるよう、耐震化、自動化及び遠隔操作化の対策を実施するとともに、堤防の液状化のおそれがある箇所について対策を実施。
- ⑤ 地盤沈下により、浸水リスクが増大していることから大雨等による家屋等の浸水被害に備え、排水ポンプ車を機動的に運用できるよう増強配備し、運用体制を整えるとともに、住民の円滑な警戒避難を支援するため、浸水リスクマップの作成・公表や浸水センサー（1箇所）を設置し、リアルタイムの浸水関連情報を提供。また、平成23年出水期より避難判断水位等を引き下げるなど警戒避難体制を強化。
- ⑥ 平成25年度における成果
本復旧が未完了の長面、月浜両地区において、逐次工事に着手。
- ⑦ 平成26年度の成果目標
甚大な被害が発生するなどした長面、月浜両地区について、引き続き地域や関係機関との調整を図りながら、被災前と同程度の安全水準（地盤沈下分を含む）を確保する本復旧を完了予定。
液状化対策については、平成25年度中に工事着手した箇所の対策を平成26年度中に完了予定。
今後津波の遡上が想定される区間について、背後地の復興計画等と整合を図りながら、水門等の耐震化、自動化及び遠隔操作化を実施予定。

【県・市町村管理区間】

- ① 1級水系北上川水系、2級水系大原川水系など^{※1}の県・市管理区間では、全箇所の災害査定を完了し、30箇所^{※2}（1箇所廃工を除く）で災害復旧事業を予定。そのうち、施設の被災及び背後地の状況に応じて緊急度の高い6箇所については大型土のう積み等による応急対策を完了。
本復旧については、平成23年度内に、設計、地元調整等の施工準備が整った1箇所で着手し、完了済み。平成24年度は、新たに15箇所で本復旧に着手。平成2

5年度は新たに5箇所着手。

② 平成26年度に、新たに7箇所本復旧に着手予定（累計28箇所）。

また、平成26年度内に4箇所（累計19箇所）で本復旧完了予定。

残る箇所についても、順次、本復旧に着手し、海岸堤防の整備計画及び市が策定する復興計画等と整合を図りながら逐次整備。概ね7年を目途に全箇所完了させることを目標とする。（まちづくりと一体となって実施する区間については、まちづくりと堤防整備の調整を図りながら実施。）

併せて、堤防において液状化のおそれがある箇所については対策を実施。

また、今後津波の遡上が想定される区間については、水門等の機能が確実に発揮されるよう、耐震化、自動化及び遠隔操作化の対策を実施。

③ 平成25年度における成果

- ・ 5箇所本復旧に着手（累計21箇所）
- ・ 9箇所本復旧を完了（累計15箇所）

④ 平成26年度の成果目標

- ・ 7箇所本復旧に着手予定（累計28箇所）
- ・ 本復旧の完了予定は、以下の通り

平成26年度末まで ： 4箇所（累計19箇所）

※1 位置図を参照

※2 一連区間の取扱い方等により、箇所数は変動しうる

復興施策の事業計画 参考図面 河川 石巻市

図面：宮城県提供

河川	河川番号	河川名称	河川延長(km)	河川幅員(m)	河川平均水深(m)	河川平均流速(m/s)	河川平均流量(m³/s)	河川平均流速(m/s)	河川平均流量(m³/s)
1	1	北上川	143	100	10	1.5	1,500	1.5	1,500
2	2	後川	1	100	10	1.5	1,500	1.5	1,500
3	3	相川	1	100	10	1.5	1,500	1.5	1,500
4	4	大原川	1	100	10	1.5	1,500	1.5	1,500
5	5	定川	1	100	10	1.5	1,500	1.5	1,500
6	6	湊川	1	100	10	1.5	1,500	1.5	1,500
7	7	淀川	2	100	10	1.5	1,500	1.5	1,500

石巻市

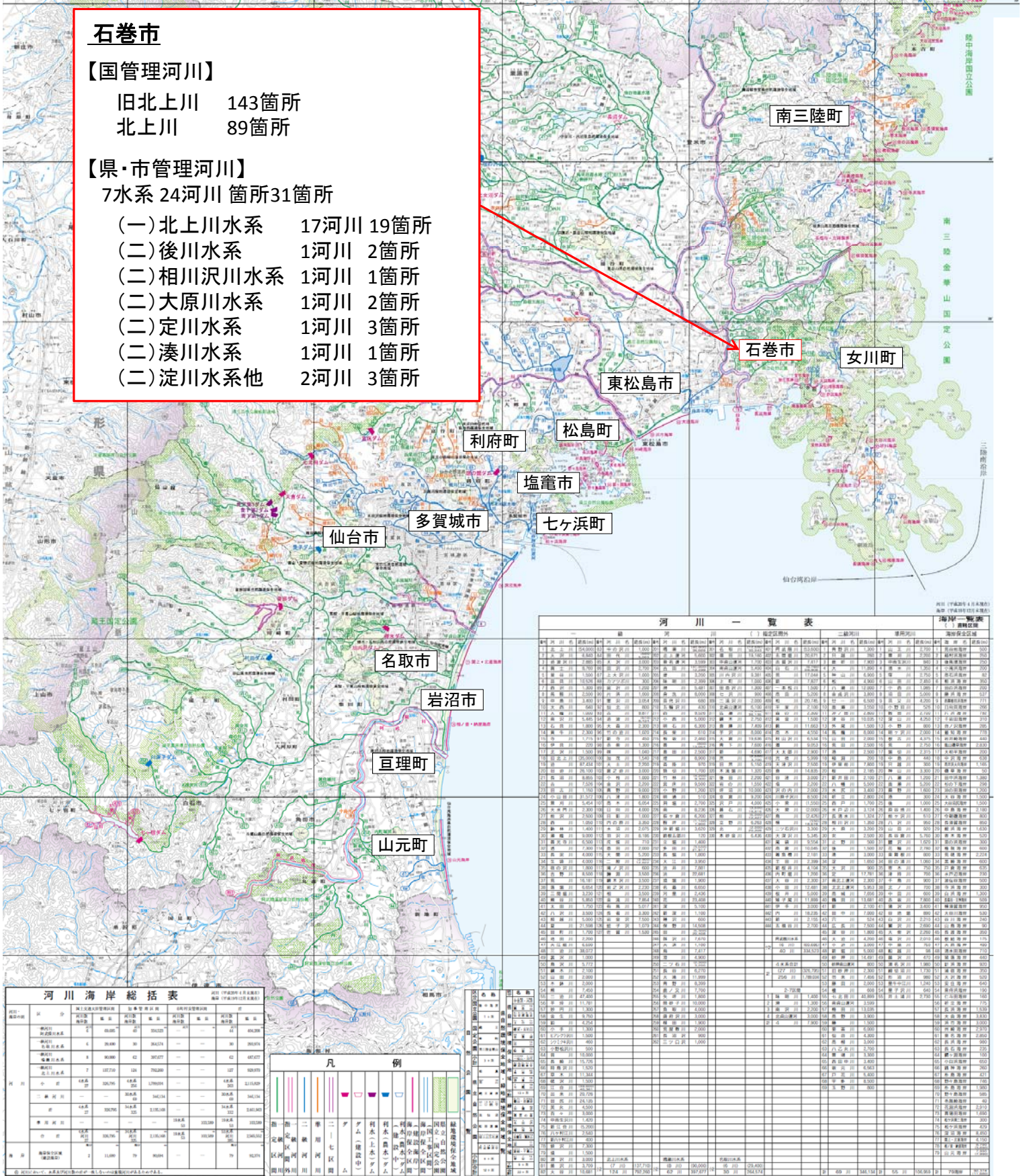
【国管理河川】

旧北上川 143箇所
北上川 89箇所

【県・市管理河川】

7水系 24河川 箇所31箇所

- (一)北上川水系 17河川 19箇所
- (二)後川水系 1河川 2箇所
- (二)相川沢川水系 1河川 1箇所
- (二)大原川水系 1河川 2箇所
- (二)定川水系 1河川 3箇所
- (二)湊川水系 1河川 1箇所
- (二)淀川水系他 2河川 3箇所



河川	河川番号	河川名称	河川延長(km)	河川幅員(m)	河川平均水深(m)	河川平均流速(m/s)	河川平均流量(m³/s)	河川平均流速(m/s)	河川平均流量(m³/s)
1	1	北上川	143	100	10	1.5	1,500	1.5	1,500
2	2	後川	1	100	10	1.5	1,500	1.5	1,500
3	3	相川	1	100	10	1.5	1,500	1.5	1,500
4	4	大原川	1	100	10	1.5	1,500	1.5	1,500
5	5	定川	1	100	10	1.5	1,500	1.5	1,500
6	6	湊川	1	100	10	1.5	1,500	1.5	1,500
7	7	淀川	2	100	10	1.5	1,500	1.5	1,500

4. 海岸防災林の再生

① 箇所名： 旧雄勝町他

② 被災状況

防潮堤 1,560mが津波により倒壊した。林帯地盤 19.4ha が地震により地盤沈下するとともに津波により大きく侵食された。森林 19.4ha が流失した。

③ 事業計画の内容

被災した防潮堤（1,560m）及び林帯地盤（19.4ha）については、治山施設災害復旧事業により復旧する。被災した森林（19.4ha）については、防災林造成事業により整備する。

④ これまでの実施状況と今後の予定

石巻市のまちづくり計画や他事業の事業計画と調整を図り、防潮堤等・林帯地盤の復旧工事や森林造成の事業計画を作成した。

防潮堤の復旧工事については、平成 26 年度に着手し、平成 27 年度までの完了を目指す。林帯地盤の復旧工事については、防潮堤の復旧が完了した箇所から着手し、平成 27 年度の完了を目指す。

森林造成については、林帯地盤の復旧が完了後、防風工等の植栽基盤の整備が完了した箇所から順次、苗木の植栽を実施し、平成 32 年度までの完了を目指す。

⑤ 平成 25 年度における成果

治山施設災害復旧事業： 関係機関と事業計画の調整を図り調査設計を実施。

防災林造成事業： 関係機関と事業計画の調整を実施。

⑥ 平成 26 年度の成果目標

治山施設災害復旧事業： 防潮堤 1,270mの復旧を実施。

防災林造成事業： 引き続き、関係機関と事業計画の調整を実施。

（保全対象： 国道 398 号線、県道 2 号線他、農地、人家（雄勝地区他））

① 箇所名：長面地区他（国有林）

② 被災状況

林帯地盤 28ha が地震により地盤沈下するとともに、津波により侵食された。
28ha も流失した。

③ 事業計画の内容

林帯地盤の復旧等については治山施設災害復旧事業により実施。森林の復旧については、防災林造成事業により実施。

④ これまでの実施状況と今後の予定

（長面地区）

国有林の周囲を、河川堤防（国交省）・海岸堤防（宮城県）・漁港堤防（石巻市）が復旧中であり、市復興計画及び他事業との調整等踏まえ、今後の再生方針を決定する予定。

盛土等海岸防災林の林帯地盤の復旧は平成 27 年度までに完了させ、苗木の植栽は、林帯地盤の復旧後、防風工の施工等が完了した箇所から順次実施し、全体の復旧を平成 32 年度までに完了することを目指す。

⑤ 平成 25 年度における成果

関係機関と事業計画の調整を実施。

⑥ 平成 26 年度の成果目標

引き続き、関係機関と事業計画の調整を実施。
調整が整い次第、林帯地盤の復旧に着手する。

（保全対象：県道、市道、農地他）

（なお、国有林内については、国有林野内直轄治山施設災害復旧事業等により国が直接実施する。）

3. 農地・農業用施設

① 被災状況

津波により約 2,640ha の農地及び排水機場、排水路等の基幹的農業用施設に甚大な被害

② 施設の復旧

○応急復旧状況

柳の目排水機場、幹線排水路等の基幹的排水施設について実施済み。

○本格的な復旧

復興計画を踏まえて着手し、概ね 4 年以内の完了を目指す。

平成 25 年度内に、梨の木排水機場や釜谷崎排水路等について復旧完了。

平成 25 年度内に、長面幹線用水路等について工事に着手。

○国の直轄災害復旧

柳の目排水機場は、平成 24 年度内に工事に着手し、同年度で復旧完了。

③ 農地の復旧

復興計画等に基づく各種工程と調整を図りながら、早期の復旧を目指す。

○平成 23 年度当初から既に営農が可能な農地 約 854ha（蛇田、稲井地区等）

○平成 24 年度から営農が可能な農地 約 747ha（長尾地区等）

○平成 25 年度から営農が可能な農地 約 580ha

○平成 26 年度から営農が可能な農地 約 146ha

○平成 27 年度の営農再開を目指す農地 約 103ha

○平成 28 年度以降の営農再開を目指す農地 約 143ha（大川地区 220ha の内数等）

（大川地区の状況）

・仮締切堤防及び仮設道路の設置や排水機場の応急復旧により、約 160ha の農地の排水を完了。農地復旧については、現在、地元関係者の意向を踏まえ、平成 27 年度の営農再開に向けて調整を進めているところ。

・並行して、関係機関にて、被害が甚大な農地約 70ha の復旧方針について、地域の意向把握や話し合いを進めていく。

現時点における農地復旧の見通しを示したものであり、今後の地元調整等により、面積は変わり得るもの。

④ 区画整理等検討状況

牡鹿地区等において、大区画化等の区画整理を実施しているところ。

4. 漁港

① 被害状況

漁港数：44 漁港

被災漁港数：44 漁港

② スケジュール

石巻市内の各被災42漁港において、平成25年度末時点で、32漁港で部分的に陸揚げ機能が回復している（宇島漁港及び大原漁港は係留施設なし）。

今後、平成29年度までに、その他の漁港施設の復旧の完了を目指す。

5. 復興まちづくり

(1) 学校施設等

① 幼稚園・小中高等学校等

(i) 公立学校

<石巻市立学校>

被災した公立学校のうち、公立学校施設の災害復旧を要する学校施設、小学校39校、中学校20校、高等学校2校、幼稚園5園、計66施設のうち、36施設については復旧工事が完了しており、残る小学校15校、中学校12校、高等学校1校、幼稚園2園の早期復旧を目指す。

・上記のうち、震災の津波等により甚大な被害を受けた門脇小、湊小、湊第二小、渡波小、大川小、雄勝小(雄勝小と船越小が統合)、北上小(相川小、吉浜小、橋浦小が統合)の小学校7校、湊中、渡波中、雄勝中の中学校3校、市立女子商業高校及び湊幼稚園は、現在、他校への間借りや仮設校舎等で対応していることから、学校の統合を含め、施設の大規模改修や移転新築を早期に進める。

・上記の大規模改修や移転新築を除く学校施設については、平成26年度内の復旧完了を目標に事業を進める。

【石巻市立学校施設災害復旧整備計画の策定対象校】(平成26年3月末現在)

(門脇地区)

門脇地区の将来的な人口形成が把握できる時点において、復興住宅等に居住を予定している住民に対するアンケートを実施し、計画を策定する。

(湊地区)

平成26年4月に湊小学校と湊第二小学校を統合する。校舎は湊小学校現校舎を使用することとし、平成25年度内に補修工事完了し、平成26年4月から現校舎で再開する。

湊中学校は、平成25年度内で現校舎の補修が完了し、平成26年4月から現校舎で再開する。

(渡波地区)

渡波小学校は、平成25年度内で現校舎の補修が完了し、平成26年4月から現校舎で再開する。渡波中学校は、平成28年度末までに新渡波地区被災市街地復興土地区画整理事業用地内に移転新築する。

(河北地区)

大川小学校は移転新築を行うこととし、地域の復興状況を見極めながら移転用地を選定する。大川中学校は、平成25年4月に河北中学校へ統合した。

(雄勝地区)

平成25年4月に雄勝小学校と船越小学校を統合した。統合小学校と雄勝中学校の本校舎の建設は、雄勝地区の住環境の整備に合せて大浜地区に小中併設校として建設する。なお、大須小学校と大須中学校は、併設校開校時にそれぞれ統合する。

（北上地区）

平成25年4月に相川小学校、吉浜小学校及び橋浦小学校の3校を統合し北上小学校として新設。校舎は当分の間、旧橋浦小学校校舎を使用する。統合小学校の本校舎は、北上地区の住環境の整備に合せて、にっこりサンパーク周辺に移転新築する。

（牡鹿地区）

谷川小学校は平成24年4月に大原小学校へ統合した。

（共同調理場）

共同調理場については住吉、河南、河北、牡鹿学校給食センターの復旧を完了したが、津波被害を受けた、湊、渡波給食センターについては整備計画を策定し、2つの学校給食センターを統合することとした。事業は平成26年度に設計、平成27年に建設工事、平成28年度の新学校給食センターの開設を目指す。

<県立学校>

石巻市に所在する県立学校のうち、東日本大震災により被災し、公立学校施設の災害復旧に係る国庫補助に申請した6校のうち1校については、平成23年度に事業着手し復旧した。

○ 残る5校のうち4校については、平成23年度内の事業着手、平成24年度内に3校が復旧完了し、27年度に艇庫が復旧する1校が完了する予定。

○ 津波により被害を受け、かつ周辺地域が地盤沈下した1校については、現在の校舎を改修した上で、平成24年度中に復旧した。残る艇庫については、平成26年度までに復旧完了の予定。

（ii）私立学校

東日本大震災により被災した私立学校のうち、私立学校施設の災害復旧に係る国庫補助を申請した3校及び申請予定の2校について、以下のとおり、早期の復旧を目指す。

○ 比較的軽微な被害に留まる3校については、うち2校の園舎は平成23年度中に復旧完了しており、他の1校は平成24年5月末日に復旧完了した。

○ 津波被害を受け、移転も含めた総合的な検討が必要となる石巻みづほ第二幼稚園及び長浜幼稚園の2校については、平成25年度中の復旧場所の確定、平成26年度末までに復旧完了を目標としているが、道路や防波堤等の建設計画の策定期間が不明瞭であるため、復旧完了が平成27年度以降にずれ込む可能性もある。

○ 被災した石巻みづほ第二幼稚園及び長浜幼稚園については、関係者の意向を踏まえ、認定こども園としての復旧を目指す。

② 大学等

(i) 私立大学

東日本大震災により被災した私立大学のうち、私立学校施設の災害復旧に係る国庫補助に申請のあった1校については、平成23年度内に事業着手し、復旧完了した。

③ 公立社会教育施設（公立社会体育施設と公立文化施設を含む）

＜石巻市立社会教育施設＞

東日本大震災により被災した市立社会教育施設のうち、公立社会教育施設の災害復旧に係る国庫補助に申請予定の28施設について、以下のとおり、早期の復旧を目指す。

○ 比較的軽微な被害に留まる14施設のうち、石巻中央公民館、渡波公民館及び稲井公民館は平成23年度内に復旧を完了した。他の施設については平成24年度内に事業計画書を提出し、平成24年度内に復旧完了した。

○ 甚大な被害（津波被害）を受け、移転も含めた総合的な検討が必要となる14施設については、平成23年12月に当市の復興基本計画が策定されたので、当該計画を踏まえ、復旧場所の移転を含め検討・確定し、早期に本格復旧に着手する。

○ 雄勝公民館、北上公民館、荻浜公民館の復旧については、地域の状況を踏まえながら、それぞれ総合支所、支所との一体的整備を目指す。

○ 牡鹿公民館については、牡鹿体育館との一体的整備を目指す。

○ 雄勝硯伝統産業会館については、新しいまちづくり計画の中に整備計画を盛り込みながら、復興基本計画策定後の早期復旧を目指す。

○ 被災した市民会館・文化センターの代替施設として「博物館機能及び文化ホール機能施設整備事業（複合文化施設）」を整備することとしている。

平成26年1月末現在、市民懇談会4回開催、庁内検討委員会5回開催。以後、順次開催し、年度内に基本構想（案）を作成。平成26年度に基本構想・基本計画を策定後、設計者の選定を行い、その後、設計・着工に着手する予定としている。

＜県立社会教育施設＞

石巻市に所在する社会教育施設のうち、東日本大震災により被災し、公立社会教育施設の災害復旧に係る国庫補助に申請予定の1施設について、以下のとおり早期復旧を目指す。

○ 甚大な被害を受けた宮城県慶長使節船ミュージアムについては、平成23年度に事業着手、平成25年10月に事業を完了した。

6. 土砂災害対策

① 所名：鹿妻地区、鰻取沢、泊浜地区、八幡町地区

② これまでの強い地震動により崩壊が発生するなど危険な状態となっている鹿妻地区、八幡町地区、及び地盤が緩み少量の降雨でも崩壊等が発生するおそれがあり、重要な保全対象を有している鰻取沢、泊浜地区の緊急的な土砂災害対策について完了。

③ 最大震度6強を観測した石巻市では、地震により地盤が脆弱になっている可能性が高く、降雨による土砂災害の危険性が通常よりも高いと考えられるため、県と気象台が連携し、平成23年3月より土砂災害警戒情報の発表基準を引き下げて運用していたが、降雨と土砂災害発生状況を考慮して基準を見直し、平成24年5月に通常基準の6割から通常基準の8割に引き上げを実施。

7. 災害廃棄物の処理

① 推計量について

東日本大震災においては、地震による大規模な津波及び地震による建物の倒壊等により膨大な量の災害廃棄物等約 4,119 千トン（災害廃棄物が約 3,256 千トン、津波堆積物が約 863 千トン）発生。

② 搬入状況について

住民が生活している場所の近くの災害廃棄物については、平成 23 年 8 月までに仮置場へ概ね搬入した。その他の災害廃棄物（損壊家屋等の解体により生じる災害廃棄物を含む。）、津波堆積物についても、平成 25 年 12 月末までに仮置場への搬入は完了した。

③ 処理状況と処理完了目標について

平成 26 年 3 月末までに、災害廃棄物等約 4,119 千トン（災害廃棄物が約 3,256 千トン、津波堆積物が約 863 千トン）の処理をすべて完了した。

復興施策の工程表(石巻市)

